

研修名	地域社会とつながるためのインクルーシブ教育 【現職教員研修と共同開講】						
資質向上に関する指標（文科省）	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 教職に必要な素養	プログラム指標 (しまだい)	学校創造 子ども支援				
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）			
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）			
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	○		
開設日	令和8年10月20日（火）午後	時間数	3.5時間	受講定員	30名		
授業形態	講義、演習	対象校種 (◎推奨)	幼	小	中	高	特
			○	◎	◎	◎	◎
実施方法	Zoom（オンライン同期型）	対象教科	全教科				
		対象職種	広く教育関係者				
担当講師	くぼた ひろと 久保田 裕斗（島根大学 教職大学院 講師）						
研修内容	本講座では、特別支援教育とインクルーシブ教育の現状と課題について、日々の実践と結びつけながら参加者とともに考えを深めていきます。障害の個人モデルから社会モデル、さらに人権モデルへという発想の変化を手がかりに、「どのような支援が必要か」「なぜその支援が必要なのか」を考えます。子ども一人ひとりの権利を保障するものとしてインクルーシブ教育を捉える考えかたを身につけることを目指します。						
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。					
	12：40～12：50	受付（入室手続き）					
	12：50～13：00	オリエンテーション					
	13：00～14：40	困難はどこで生まれるのか：障害の社会モデルから読み解く特別支援教育					
	14：50～16：30	「参加」を権利として保障するために：人権としてのインクルーシブ教育					
16：30～16：45	「事後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時						
研修に関して各自準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> Zoomに参加できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 Zoom URL、ミーティングID、パスワード、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームのURL、実施後アンケートの回答フォームのURL、及び講義資料は教師教育研究センターHPより入手してください。その際のホームページのURL及びパスワードは受講決定後お知らせします。 参考「初心者向け Zoomによるオンライン会議入門」 https://www.youtube.com/watch?v=AuyNM50UHym 						
事前課題	・特になし						
その他	<ul style="list-style-type: none"> 研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 本研修は島根大学の主催する「現職教員研修」と共同開講となります。講義・演習は16：30に終わりますが、「しまだい学校教員研修」として受講の方は、「実施後アンケート」をフォームに入力・送信後、終了となります。 						

